

エコライフDAY 2018 の取組結果

エコライフDAYは、家庭の二酸化炭素排出量削減をめざし、省エネ・省資源の生活を1日体験する取組みです。

実施日 7月1日(日)～31日(火)

問合せ 環境課 ☎(48) 0331・FAX(48) 2226

今すぐできるエコライフ項目

- ▼お風呂の残り湯を洗濯に使った。(16g・1年で3,643円の節約)
- ▼冷蔵庫にものを詰め込み過ぎなかった。(58g・1年で1,140円の節約)
- ▼照明は、省エネ型のLED照明を使用した。(123g・1年で2,401円の節約)
- ▼炊飯器は保温機能を使わなかった。(55g・1年で1,076円の節約)
- ▼テレビなど家電製品を使わないときは、主電源を切ったりコンセントからプラグを抜いた。(75g・1年で1,456円の節約)
- ▼出かけるときは自動車に乗らずに、徒歩・自転車・バス・電車を利用した。(299g・1年で3,067円の節約)

※()内の数字は、1日に減らせる二酸化炭素量

▼参加者数・二酸化炭素削減量

今回の参加者数は6,045人、二酸化炭素削減量は約4,717kgとなりました。参加者数は昨年と比べると8.6%の減少となりましたが、一人当たりの二酸化炭素削減量は約5gの増加となりました。

▼項目ごとの取り組み状況

項目ごとの実施率では、一番高いもので「部屋を出るときは、明かりを消した」が94.7%、二番目が「市町村のごみ出しルールにしたがって分けた」が94.1%となりました。

その一方で、一番低いものは「出かけるときは自動車に乗らずに、徒歩・自転車・バス・電車を利用した」で、29.7%となりました。

地球温暖化防止には、一人ひとりの認識および行動が重要です。地球の未来のため、少しでも温室効果ガス(二酸化炭素など)の排出を抑える生活を心掛けようお願いします。

▼みんなでエコライフを

家庭では、さまざまなエネルギーが消費されます。中でも二酸化炭素が多く排出されるのは電気です。経済産業省では、エアコンやテレビなど省エネ家電の選び方や効果的な使い方を紹介しています。今後も、家庭におけるエコライフスタイル推進にご協力をお願いします。

※エコライフDAYの取組結果の詳細については、市ホームページ(<https://www.city.satte.lg.jp/>)で公表しています。

公共下水道の

普及にご協力を

異物は絶対流入させない

下水道の詰まりや汚水中継ポンプ場への異物流入が増加しています。

より安全に使用するため、つぎのものは絶対に流さないでください。

▼食用油や野菜くず

油は下水道管に流れ込むと冷えて固まり、詰まりの原因になります。

▼トイレトーパー以外の紙

ティッシュペーパーや紙おむつ、脱脂綿などは水に溶けないため、トイレに流すと詰まりの原因になります。

また、たばこの吸い殻、ガムなども流さないでください。

▼髪の毛

髪の毛など糸状のものは、下水道管のつなぎ目に引っ掛かるなど、詰まりの原因になります。排水口の目皿などを置いて、髪の毛が流れないよう



異物流入で損傷したポンプ

▼雨水

うにしてください。

幸手市の公共下水道は「分流式」といって、汚水のみを処理できるようになっています。

雨水が大量に流入すると、汚水が逆流してトイレなどが使用できなくなったり、マンホールから汚水が溢れ出すこともあります。

○汚水マスのふたが壊れている場合は、早急に修理をお願いします。

○配管に誤りがある場合は、至急改善してください。

○故意に雨水を流入させた場合、罰せられることがあります。

早期接続を

10月末日現在、市街化区域面積の約65・7%の区域で公共下水道が利用できます。今後も生活環境改善のため、公共下水道の整備・促進にご理解とご協力をお願いします。公共下水道は、みなさんが利用して初めて、その機能と効力が発揮できるものです。公共下水道を利用できる区域内に建物を所有し、まだ接続していない人は、ぜひ、接続換えをお願いします。

悪質業者にご注意を

市内で宅地内排水設備の点検・清掃が義務付けられているような内容で、清掃などを請け負う業者が見受けられます。各家庭の排水設備の点検・清掃は、個人の責任で行うものであり、義務付けられたものではありませんので、ご注意ください。

問合せ 下水道課 ☎(47) 3340・FAX(48) 0120

悩みを抱えこまずに

不妊相談を

問合せ 健康増進課 ☎(42) 8421

FAX(42) 2130

県では、不妊に悩む夫婦の相談窓口として、面談形式で相談ができる窓口や電話相談ができる相談窓口を設置しています。いずれも無料で利用できます。

「不妊検査はどんなことをするの? 不妊の治療はどんな治療があるの?」「現在行っている治療に不安がある」など、ささいなことでも、お気軽にご相談ください。

【面接相談】

▼不妊専門相談センター(予約制)

専門医が面談形式で相談にお答えします。

とき 毎週火曜・金曜日午後4時～5時30分(祝日、休日、年末年始を除く)
ところ 埼玉医科大学総合医療センター(川越市鴨田1981)

予約電話 ☎049(228)3674

※月～金曜日午後2時～4時30分。

【電話相談】

▼妊娠・不妊・不育症に関する電話相談

助産師が電話でお話を伺います。

とき 毎週月曜・金曜日午前10時～午後3時/第1・第3土曜日午前11時～午後3時、午後4時～7時(祝日、休日、年末年始を除く)

専用電話 ☎048(799)3613

▼幸手市不妊検査・治療費助成事業

市では、不妊検査費・治療費の助成事業を行っています。不妊検査費はご夫婦1組につき2万円まで、不妊治療費に關しては1回の申請につき10万円を限度として助成しています。申請要件など、詳しいことは市ホームページをご覧ください。

大手宅配業者からメールが届き、左図のような内容のメールがあった。荷物の追跡情報を確認するため、添付されていたURLからアプリをインストールしたところ、私のスマートフォンに登録されている知人へ、大量のメールが発信されてしまった。すぐに携帯電話料金を確認したところ、約5万円分のギフトカードが決済されていたことが分かった。

ギフトカードの会社に連絡したが「IDがないのでわからない。」と言われ、携帯電話会社には「決済が完了しているので請求は止められない。」と言われ、困ってしまった・・・。

【消費者へのアドバイス】

- ①再配達のお知らせのメールを受信した場合には、削除。
- ②身に覚えのないキャリア決済の請求発生について不安がある場合は、携帯電話会社に確認してください。

困った時には、消費生活センターに相談を。

全国共通の電話番号

「188」

宅配便業者を装った

再配達のお知らせメールに注意!

お客様宛にお荷物のお届けにあがりましたが不在の為持ち帰りました。

配送物は下記よりご確認ください

<http://y s y s.XXX/>

↑不審なリンク先



慌てず、
メールの削除を

←QRコードを読み込むと、埼玉県消費生活センターのページが開きます。

埼玉県 消費生活センター

検索